

子どもたちの安全安心を守る

# スクールガードリーダーを紹介します

▼問い合わせ 学校教育課  
学校支援係(019-611-2643)

子どもたちが安全に学校生活を送れるよう、町は2人のスクールガードリーダー(警察OB)を委嘱しています。

ここでは、スクールガードリーダーの役割と活動している松本さん、内藤さんを紹介します。

【写真】登校中の児童を見守るスクールガードリーダー



## スクールガードリーダーとは

スクールガードリーダーは、地域の防犯活動の専門家として、右のような活動を行っています。子どもたちの安全を守るために日々、活動しています。地域で見かけた際には、ぜひ温かいお声掛けをお願いします。

## 主な活動

- ・通学路の安全点検
- ・学校の安全対策への助言
- ・地域ボランティアへの指導
- ・子どもたちへの防犯指導

## 私たちが活動しています！



町の子どもたちが事故に遭わない、ということが一番。最近だと学区や地域にもよりますが、通学路での野生動物との遭遇が心配であり、スクールガードリーダーとしても注意する必要があると考えています。

活動の中で、子どもたちやその家族からの「ありがとう」という一言があるだけで、活動していて良かったと思います。

松本啓造さん

子どもたちが将来のため安全安心に学び、生活できるよう関係機関との橋渡し役として、学校や地域の皆さんと協力しながら交通事故、犯罪の抑止などに取り組んでいます。

登下校する子どもに明るくあいさつすることが、安心感を与えると思っています。ぜひ、地域の皆さんも子どもたちに元気なあいさつをお願いします。



内藤光樹さん

## 子どもの見守りにご協力を

子どもが不審な人物に声を掛けられたり、後を追いかげられるといった事案が町内でも毎年、発生しています。

このような犯罪の前兆から子どもたちを守るため、不審者を見かけた際には、スクールガードリーダーやスクールガードボランティア\*、学校、警察へ情報提供をお願いします。地域ぐるみで子どもたちの安全を見守る体制を築きましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

\*保護者や地域の方々が携わり、登下校の時間帯などに子どもたちを見守る活動に携わっています。

## 防犯のキホン「いかのおすし」

犯罪に巻き込まれないよう、次の点を意識しましょう。

- い 知らない人について「いかない」
- か 知らない人の車に「のらない」
- お 「おおきな声を出して」助けを呼ぶ
- す すぐ「にげる」
- し おうちの人に「しらせる」